

中高生国際Rubyプログラミングコンテスト 2019 in Mitaka 最終審査会 観覧者募集

今年で9回目を迎える当コンテストでは、ゲーム部門とクリエイティブ部門のカテゴリで一次審査を通過した11組の子どもたちがプレゼンテーションを行います。

また、Ruby開発者であるまつもとゆきひろさんによる講演・講演や、Microsoft クラウド・デベロッパー・アドボケイト 千代田まどかさんによる特別講演「好き！が世界を変えていく」も行われます。

日時 12月7日(土) 12:00~17:00

会場 三鷹産業プラザ7階

入場料 無料

昨年度の入賞者の皆さん



ファブスペースみたか ワークショップ参加者募集

ファブスペースみたか

ファブスペースみたかで、デジタル機器を使用したものづくり体験のワークショップ(有料)を開催します。

開催日時	セミナータイトル
2019年12月21日(土) 13:30~16:00	イニシャル入りのパンダナをつくらう!
2020年1月25日(土) 13:30~16:30	3Dプリンタでクッキー型をつくらう!
2020年2月22日(土) 13:30~16:30	板を切削してオリジナルトレイをつくらう!



※参加費等詳細は順次ファブスペースみたかのHP (<https://fabmitaka.co/>) で公開します。

場所 三鷹産業プラザ1階 ファブスペースみたか

申込み・問合せ fabspace@mitaka.ne.jp

クラウドファンディング説明会 ~FAAVO東京三鷹でプロジェクトをはじめよう~

クラウドファンディングは、インターネットを通じて不特定多数の人から資金を集める仕組みです。

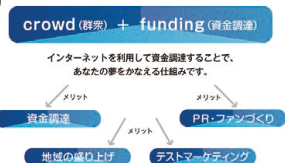
説明会では、事例を交えながら、資金調達、ファンづくり、地域の課題解決などの活用について、わかりやすくご紹介いたします。

日時 2020年1月30日(木) 16:00~17:00

場所 三鷹産業プラザ3階 サテラ三鷹

申込み・問合せ faavo@mitaka.ne.jp
☎0422-40-9669

クラウドファンディングとは?



女性のための就労支援講座 Part2 参加者募集

働きたいと考えている女性を応援するセミナーを開催します。講座の詳細や申込み方法は、当社HPをご覧ください。

日時 2020年1月9日(木)~ 全6回

会場 三鷹産業プラザ7階 受講料・保育 無料

開催日時	セミナータイトル
1月9、23日(木) 9:30~12:00	①ライフ・キャリアプランセミナー(全2回)
1月16日(木) 10:00~12:00	②マザーズハローワーク応募書類作成セミナー
1月27日(月) 10:00~12:00	③家庭も仕事もスッキリ! 笑顔で働くための断捨離セミナー
1月31日(金) 10:00~12:00	④仕事と家庭の両立のための タイムマネジメント講座
2月7日(金) 10:00~12:00	⑤仕事力アップ!“愛され”ビジネスセミナー

第25回三鷹まちづくりフォトコンテスト ~発信!三鷹のいいね~ 作品応募受付中!

2019年に三鷹市内で撮影した景観や自然、人々の触れ合い、まちかどの一コマなど、三鷹の魅力を発信する写真を募集しています。

主催 三鷹市/三鷹まちづくりフォトコンテスト実行委員会
(三鷹市、株式会社まちづくり三鷹、特定非営利活動法人みたか都市観光協会)

後援 三鷹市教育委員会

協賛 東京むさし農業協同組合/東京三鷹ロータリークラブ/
東京井の頭ロータリークラブ/J.COM武蔵野・三鷹/
コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社 三鷹セールセンター/
三鷹商工会/三鷹青年会議所/公益財団法人三鷹市スポーツと文化財団

ヘルプデスク NPO法人シニアSOHO普及サロン・三鷹
☎090-1609-4428(月・火・木 10:00~15:30)

問合せ 事務局:(株)まちづくり三鷹

締切 2020年1月7日(火)

●応募はインターネットで
●操作がわからない方などを対象にヘルプデスクを設置

応募用HPやヘルプデスクについてはコチラ▶

賞	一般部門	U18部門
三鷹市長賞(グランプリ)	各部門1点	1万円図書カード、賞品
金賞	各部門1点	1万円商品券、賞品
銀賞	各部門2点	5千円図書カード、賞品
銅賞	各部門3点	3千円商品券、賞品
みたか都市観光協会賞	1点	賞品
まちづくり三鷹賞	1点	賞品
入選	数点	賞品

内容についてのお問合せ

発行元 (株)まちづくり三鷹 ☎0422-40-9669

〒181-8525 三鷹市下連雀 3-38-4 三鷹産業プラザ

☎0422-40-9750 ☎0422-40-9750 ☎info@mitaka.ne.jp <https://www.mitaka.ne.jp/>

(株)まちづくり三鷹は、三鷹市全域のまちづくりを総合的に支援することを目的に設立された第三セクターです。

●制作協力:(有)そーほっと



(株)まちづくり三鷹
創立20周年
記念サイト公開中

三鷹

まちづくり通信

2019年度

3号



©2001スタジオジブリ

この通信は、地域産業の振興と総合的なまちづくりを推進するために、三鷹市と株式会社まちづくり三鷹が協働で発行しています。三鷹市内のまちづくりに関する事業や催しもの、まちづくり団体の活動などを紹介しています。

ライフスタイルや働き方に合わせた ワークスペースを活用しよう

三鷹産業プラザには、ライフスタイルや働き方に合わせて選べるワークスペースがあります

■コワーキングスペース ミタカフェ(3階) ~コワーキングスペースでワークを~

事業者の地域での新たなつながりや新規ビジネスを作り出すことを目的としたコワーキングスペース。様々な業種のフリーランサーを中心に、若者からシニアまで幅広い層が利用しています。利用は、ご自身の都合に合わせてフルタイム、ウィークデー、イブニング・サタデーの会員制か、1日単位のドロップインが選べます。

また、起業や経営に関して無料で相談できる「コーディネーター相談」もあります。



営業時間

月~金曜 9:00~21:00/土曜 10:00~18:00/日・祝日・年末年始休

☎0422-26-6113 ☎mitacafe@mitaka.ne.jp <https://mitacafe.co/>

■サテラ三鷹(3階) ~ライフスタイルに合った働き方を~



三鷹・武蔵野周辺のビジネス拠点として、業務の効率化や職住接近・通勤緩和による仕事と子育て・介護の両立など、ライフワーク・バランスの実現を応援する会員制サテライトオフィスです。

このスペースは、セキュリティやプライバシーに配慮した仕切りのあるデスク8席のワークラウンジと、最大10名がミーティングできるプロジェクトルームがあります。

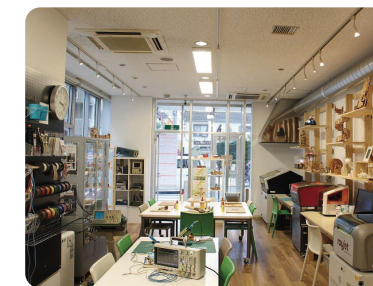
ミーティングルームは、専用の予約システムから15分単位で6カ月先まで予約することができます。



営業時間

月~日曜 8:00~22:00
年末年始休

☎0422-40-9669
☎satellite@mitaka.ne.jp
☎<https://www.satellitemitaka.co/>



営業時間

月~日曜 11:00~19:00
年末年始休

☎0422-48-3520
☎fabspace@mitaka.ne.jp
☎<https://fabmitaka.co/>

個人情報の取扱いについて

(株)まちづくり三鷹は、お客様及び当社に関わる方の全ての個人情報について、当社の個人情報保護方針に基づき、適切に保護・管理・運用、利用してまいります。

●個人情報に関する相談窓口

(株)まちづくり三鷹 三鷹市下連雀 3-38-4 三鷹産業プラザ
☎0422-40-9669 ☎0422-40-9750 ☎privacy@mitaka.ne.jp

◇無料購読のお申込み・変更・中止のご連絡は随時お受けしています。



「女性のための就労支援講座 Part1」が開催されました

10月に「女性のための就労支援講座」全6回が開催されました。各講座とも30～60代と幅広い年代の方の参加があり、断捨離やタイムマネジメント、履歴書や自己PRの書き方など、就職に向けた実践的な内容を学びました。

受講者からは「就職への希望が持てました」「業種に悩んでいたのが、方向性の見つけ方が分かりました」など好評でした。

Part2は2020年1月から始まります。(4面参照)



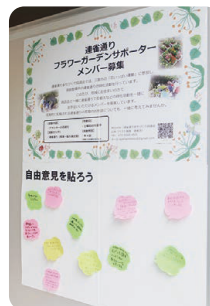
「まちづくり情報コーナー」「連じゃく朝市」が同時開催されました

■まちづくり情報コーナー(連雀通りまちづくり協議会)

連雀通り商店会「魚鶴」の横にて、10月19日(土)から25日(金)まで「まちづくり情報コーナー」が行われました。

会場では、協議会の活動紹介のほか連雀通り拡幅後の完成イメージ図や、連雀通りフラワーガーデンサポーター募集の掲示などを行い、地域の皆さんに協議会活動の周知を図りました。

初日は、「連じゃく朝市」と同時開催となり約100人の来場がありました。



■第32回連じゃく朝市(連雀通り商店会)

恒例の朝市限定の朝市井や焼きたて団子、今回だけの特別メニューであるフィッシュ&チップスや、バター香るスコーン&コーヒー・紅茶のセットなどを目当てに大勢の方が来場されました。会場では「防災茶話会」、「みたか太陽系ウォークスタンプラリー」なども同時開催され、親子連れで賑わいました。

今回は2020年5月開催予定です。



「第14回新川宿ふれあい通り朝市」が開催されました

新川宿ふれあい通りは、一方通行化が実現し「安心して歩けるゆとりとふれあいのある道」として地域の皆さんに愛されています。

その通りで、11月3日(日)に新川宿まちづくり協議会主催の朝市が行われました。

やきとりや焼きそばなどの香り漂う中、大勢の方が買物や一小児童によるダンス、ジュニアバンドの演奏などを楽しんでいました。

今回は2020年5月開催予定です。



三鷹まちづくりフォトコンテスト特別トークイベント企画

「写真家 林 義勝とテーマ写真～被写体のみつけ方～」が開催されました

11月6日(水)に三鷹産業プラザで行われたトークイベントでは、フォトコンテストの審査員でもある林義勝さんが、自身の作品を解説しながら、テーマ写真の撮り方、被写体の見つけ方などの講義を行い、参加者は熱心に聞き入っていました。同コンテストは現在、応募作品募集中です。(4面参照)



三鷹市都市農業市民交流協議会主催

「あつあつイモ煮会と野菜収穫体験」が開催されました

爽やかな秋晴れの中、11月16日(土)に北野の畑で野菜の収穫体験とイモ煮会のイベントが行われました。

直径130cmの大鍋で作った里芋、人参、牛肉などが入った具だくさんのイモ煮は、本場山形の味付けのしょうゆベースでほんのり甘く、大好評。おかわりをする人で行列ができました。

その後は、じゃがいも掘りと人参の収穫です。あちこちから「穫れた!!」という子どもたちの歓声が上がり、土に触れる楽しさを味わっていました。



三鷹在住のライター 小田原 清が、三鷹でまちづくりの一翼を担う人にスポットを当て、事業活動を通して紹介します。

子育てをもっとハッピーに！働くママたちを一人にしない民間の子育て応援

一般社団法人withbaby 代表 太田みつこさん

「こどもと'いっしょの'happy LIFE style」を掲げて活動するwithbabyは、0～3歳の子育てを育めるママたちのコミュニティづくりを目的に、2014年に発足しました。6年目の今年3月、任意団体から一般社団法人になり、より活発に活動しています。発足時から代表を務める太田みつこさんに、三鷹での子育て等についてお聞きしました。



* おしゃれなイベントが人気

withbabyはママたちのコミュニティづくりと、講座やイベントなどの企画・運営を柱に活動しています。「三鷹は働くママが多い地域。育休中の、子どもと一緒にいられる短い時間をより充実させたいと考えている人に参加してもらいたい」と太田さん。おしゃれでクオリティの高い講座を開催しています。

人気のイベントは毎月の「バースデーフォト撮影会」です。子どもがかわいく写る背景をプランナーがデコレーションし、子ども専門のカメラマンがとっておきの表情を引き出します。

毎年10月には、三鷹駅前周辺で「みたかストリートパーティ」として、商店会や商業施設などと合同でハロウィンイベントを開催し、子どもたちがお店を回るとお菓子がもらえるお菓子ラリーのほか、今年は三鷹中央通りにランウェイを特設し、衣装ファッションショーを行いました。

* 0～3歳の子育てに特化

発足のきっかけは東日本大震災でした。当時妊娠中だった太田さんは、三鷹生まれ三鷹育ちということもあり、「ここで一緒に子育てをがんばる人、共感できる人とつながりたい」という気持ちが芽生えたと振り返ります。既存のサークルにも行ってみましたが、初めての子育ての不安を語り合えるような、乳幼児の子育てに特化した活動が三鷹や近隣にないことに気づきます。そこでwithbabyを立ち上げ、児童館とはまた違う居場所作りにチャレンジしました。

子育て系の団体の多くは、コアメンバーの子どもの成長に伴って、団体の目的が変わることもあります。しかし太田さんは、0～3歳の子育てを対象とすることにこだわりました。三鷹駅前におむつ替えができるスペースがなかったため、三鷹コラルと連携してそのスペースを設置してもらったのは、成果の一つです。「社会のニーズに敏感になり、民間だからこそスピード感を持って動ける」

と太田さん。目的を絞り継続性のある活動を行っていることが、地域からの信用につながっています。

* 子育て環境の変化に対応

この5～6年の三鷹の子育て環境の変化は、めまぐるしいものがあると太田さんは言います。共働きが益々増え、職場復帰することを前提としたママが多いため、子育てコミュニティが減少し、一人で悩みながら子育てをしているママが多くなってきていると感じているそうです。一方で男性の育児参加が当たり前になりつつあり、育休を取るパパが増え、withbabyの講座にパパが参加するケースも見られるようになってきました。

今年、法人化を機に、フリーペーパーの発行を始めました。手にしやすく、バッグに入れて持ち歩きやすいA5サイズで、子どもと一緒にお出かけしやすい場所や子どもと楽しめるイベントなどを紹介しています。「今までの活動は場づくりでしたが、これからは情報発信によって、より多くのママたちが外出するきっかけづくりや、ママたちの話題になることを願っています」。実はフリーペーパー制作は、関わるスタッフの育休復帰に向けたキャリアアップにもつながっています。WEBサイトも今後更に強化して、子育て世帯に向けた地域情報を充実させていく計画なのだとか。

「公園が多く、子育て世帯が多い三鷹だからこそ、もっと子育てが楽しい地域になるよう、withbabyのコンセプトである“こどもと'いっしょの'happy LIFE style”を追求していきます！」と太田さん。

withbabyのおかげで、もっと子育てが楽しいまちになっていきそうです。



ハロウィンイベントにてスタッフ集合！



子育てLIFESTYLEマガジン「withbaby」

